

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 練馬区立こども発達支援センター

公表日 令和7 年 4 月 30 日

利用児童数 121

回収数 96

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	92	3	1	0	教室が広くのびのびと過ごせる。 教室が広く、人数も少数でよい。 少し狭いように思う。	現在の環境を維持します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	88	6	1	1	心理士がいないのは不安がある。 急に走ったりした時や心の乱れ時にも 対応していただけた。	各専門職も含め適切な職員配置に努めま す。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90	3	0	3	シンプルでわかりやすい。	引き続き室内の安全と構造化を図り 子どもさんが安心して活動できる生活 空間を作ります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	93	1	0	2		現在の環境を維持します。
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	85	7	0	4	その子、その子に合わせてくれる。 子どもの気持ちを受けて止めている。	引き続き子ども一人一人の発達、特性 に応じた支援を続けます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	83	9	0	4		引き続き、こどもと保護者のニーズに 沿った支援プログラムとなるよう検証 し、実践を行います。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。	90	5	0	1		多角的な視点からアセスメントやニーズ の把握を行い、個別支援計画を作成して います。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。	83	5	0	8		ガイドラインに従って支援プログラム を作成しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	89	3	0	4		児童発達支援計画（個別支援計画）の説 明をより丁寧にしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。	83	6	1	6	繰り返しを行わずではないか。 毎週、クラスの子の苦手や楽しめるこ とを混ぜながらで参加できた。	一部プログラムを固定化することで子どもが 安心感、見通しを持ち易くなる面がありま す。更に工夫できる点がないか検討します。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと 活動する機会がありますか。	46	11	22	17		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	85	10	0	1	細かく説明があった。	重要事項説明書を中心に、年度当初に 丁寧に説明しています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	93	1	0	2		児童発達支援計画（個別支援計画）につ いては個別に説明しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	67	7	3	19	難しいが、個別ペアトレがあればよい	ペアレントトレーニングと題していないが、 保護者のこどもへの関わりを見ながら関わり のポイントを共有しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	87	7	0	2		療育終了前後の懇談や個別面談を更に 充実できるよう工夫していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	84	10	1	1	クラス前後の時間にもう少し先生と 話がしたい。	療育終了前後の懇談や個別面談を更に 充実できるよう工夫していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	91	5	0	0	自宅で不穏になっていても先生の姿を みるだけで喜んでいる。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	17	12	44		保護者控え室を設置し、きょうだい向け のスペースやおもちゃを用意して、保護 者同士の交流が生まれやすい環境を整え ています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	83	7	3	2	あまりそうではない時があった。	相談やお申入れについて適切に対応できるよう報告体制の見直しを図ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	86	8	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	39	19	3	34	情報社会なので、HPやSNSでもっと発信してもらいたい。	自己評価についてはHPにて公表しております。今後は活動内容の公表についても検討します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88	4	0	3		個人情報の取り扱いについて研修の充実や実施手順の再検討を行っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	76	8	0	10		マニュアルは整備していますが、保護者への周知方法やタイミングについて、効果的に行えるよう工夫します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	73	8	1	13		定期的に火災、地震を想定した避難訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	81	6	0	8		遊具、玩具を含め安全を意識した室内環境整備に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	75	4	0	16		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	90	4	0	1	好きな場所になっていて安心感がある。	どうすれば子どもに安心感を持ってもらえるか保護者と相談し一緒に考えます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	82	9	3	1	幼稚園を早退するのがとても嫌そうで療育にいくのが少しストレスになっている。	保護者や園に療育の意義を理解していただけるよう情報共有、園との連携に努めます。どうすれば子どもが通所を楽しめるか保護者と相談し一緒に考えます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	86	5	0	1	進路の相談や普段家庭でもできる療育の提案などがあると実践しやすい。	ライフイベントも考慮に入れたプログラムを提供するとともに、ご家庭でも取り組める内容を提案していきます。